

〔町の施設へご案内〕 その四 小須戸保育園



私たちの小須戸保育園は昭和四十七年に従来の第一保育園と鶴出古木保育園が統合して、広くて大きな保育園として誕生しました。

何といっても「元気で明るい子供」、「人の話を最後まできける子供」を重点目標に保育プラス教育に職員が力をあわせて働いております。

ご承知のとおり私たちの保育園は旧県立病院を町が払い下げをうけ、当時四百三拾五万円の工費を投じ完成させたものです。
立派な環境と広い大きな園舎と創立以来伝統ある父母の会と職員が一致協力して保育にあたっています。
園児は一七七名でそのうち乳児が十七名ですが職員数は保母十名、調理員二名、用務員一名の計十三名となっております。

保育内容は一斉保育と自由保育に分かれ、一斉保育では同年令の子供達が話をしたり、保母と楽しく話しあいますし、自由保育の時間は三才から五才までの幼児が一緒に遊んでいます。

なつて遊ぶことにより、年長の思いやりや、いたわりの心が育かれ、年少児は伸び伸びと遊びまわっております。また、年少児は大きな子供達と一緒にいる事で、心のやすらぎを持ち、広い遊戯室で大きな子供達の真似をしたり、けんかをしたりして飛びまわっています。
乳児は幼児より隔離された部屋で結構楽しく遊んでおります。
特に保育園では家庭で遊べないジャンボ玩具もあり、遊びのなから健全な心と、体が培われるよう最善の努力をしております。
(次号は小須戸浄水場へご案内します)

ご協力に感謝 赤い羽根募金

昭和四十八年十月一日より全国一斉に赤い羽根共同募金を実施されました。
小須戸町でも目標額の四八八千円を大きく上まわり、みなさんの募金額の総額は五八八千八百三円となりました。
これは町民のみならずはじめ関係者のご協力のたまものと厚くお礼申し上げます。
募金は町の福祉協議会を通じて貴重なお金として社会福祉のために使用させていただきました。

家族票の提出は まちがいなく

家族票の用紙はお手許に届いたでしょうか。
町では毎年一月一日現在に小須戸町に住んでいる人を対象に家族構成等を調べています。

心配ごと相談所は毎週月曜日に老人憩の家で午前十時から午後三時まで開かれております。
心配ごとでお悩みの方はなんでもお気軽にご相談ください。

相談員 宮崎 純能
廣川 末蔵
相談員 大関 勝治
長谷川 淑
相談員 渡辺熊太郎
五十田 清
相談員 白井ミサヲ
木村敏三郎

住宅用地の異動 申告は お忘れなく

住宅用地の適用申告は昨年の六月にみなさんから申告をされていたと思いますが、その後土地の状況に異動があった方は一月十五日までに申告をすることになっております。

住宅の増築や増築、取りこわし等をした人となっております。申告用紙は、役場の税務係(電三一一番)に用意してあります。

お知らせコーナー

この調べは課税の際の扶養控除や諸証明の参考資料となるのとおりで、一月の相談日と相談員は次のとおりです。

母子健康手帳は出来るだけ本人が月曜日に保健衛生保健窓口3番へおいでください。

心配ごととお悩みの方はなんでもお気軽にご相談ください。

一月の相談日と相談員は次のとおりです。

祈ります。死亡
猶七 78才 神明町

- 7日 民生委員協議会
- 10日 教育委員会
- 13日 金融委員会
- 18日 定例町議会
- 24日 農業委員会
- 24日 金融委員会
- 25日 工業統計調査員説明会

12月の行事から

七日(月)

十四日(月)

二十一日(月)

二十八日(月)